厚生労働省安全衛生部安全課監修　ロッドローラー及びタイヤローラー

3年間保存

特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

証明書発行日	24年2月28日	様式SR-RR-01-B
証明書発行No.	2-77	標章No. 0862212

メーカー名	日立建機	管理番号	DH-014	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	CP205.	走行距離	3014 km		
製造・車体番号	3GLP010127	アワメーター	784 h	機械管理者氏名	町田宗才
性能	12.75t.	車検有効期間	25年7月 日	検査業者登録番号	第17号
検査実施場所	町旧機工(株)うるまセート			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉
検査年月日	24年2月27日	検査者氏名	上原正人		責任者

区分	No.	検査箇所		検査内容	検査方法	検査結果 良	検査結果 不良	補修内容
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
			★ b 回転の状態	排気色、排気音、排気管等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
				アイドリング回転速度(850 min⁻¹)、無負荷最高回転速度(2400 min⁻¹)	回転計	✓		
		*ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。	★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
			★ d エアクリーナー	ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量	目視、触診	✓		
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓		
		*弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,c,に異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	✓		
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計	✓		
			h 噴射圧力	噴射圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6	ノズルテスター	✓		
			i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6	目視、ノズルテスター	✓		
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—		
			★ k エンジンマウント	ブラケットのき裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・詰まり	目視	✓		
	4	冷却装置	★	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターバルブ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、スケール	✓		
	5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計			
	7							
動力伝達装置	8	主クラッチ		異音、作動(断続、滑り)	目視、操作、聴診	—		
	9	クラッチペダル		ペダルの作動、重さ・戻り具合・遊び・床板とのすき間	目視、操作、スケール	—		
	10	マスターシリンダー		油漏れ、リザーバーの油量、汚れ	目視	—		
	11	パワーシリンダー		油漏れ	目視	—		
	12	カップリング		異音	聴診	—		
	13	トルクコンバーター		異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
	14	トランスミッション		作動、レバーの抜け、異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓		
	15	プロペラシャフト		振れ、スプライン・軸受部・センターベアリングのがた、連結部緩み・損傷	目視	✓		
	16	デファレンシャル		異音、油量・汚れ、油漏れ、デフロック作動	目視、操作、聴診	—		
	17	ファイナル チェーン・スプロケット		たるみ、リンクプレート・ローラの摩耗・割りピン欠損、スプロケットの歯損傷・摩耗	目視、スケール	—		
	18	ファイナル 駆動ギヤ		異音、損傷、摩耗、取付け、油量、汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診	—		
走行装置	20	ヨーク(含むキングピン)		がた、異音、損傷・変形、取付け	目視			
	21	ロール(ロードローラー)		がた、異音、損傷・変形	目視、探傷器 前輪	—		
					後輪	—		
	22	ホイール(タイヤ)		空気圧、き裂、損傷、偏摩耗、溝深さ、異物、取付、リム等のき裂・損傷・変形、ベアリング部のがた・異音・異常発熱	目視、聴診、触診 タイヤゲージ、スケール 前輪	✓		
					後輪	✓		
操縦装置	24	操向レバー(ロードローラー)		レバーの振れ・取られ・戻り具合・重さ、遊び	目視、操作、スケール	—		
	25	ハンドル		レバーの振れ・取られ・戻り具合・重さ、遊び、緩み、がた	目視、操作、スケール	✓		
	26	ギヤボックス		油量・汚れ、油漏れ、取付	目視	✓		
	27	ロッド、アーム類		ロッド等のき裂・損傷・曲がり、ダストブーツのき裂・損傷、連結部がた・摩耗、連結部取付	目視、探傷器	✓		
	28	かじ取り車輪		ステアリング角度、ストッパーボルト取付、接触	目視、操作	✓		
	29	パワーステアリング装置		油量、油漏れ、シリンダーロッドの傷、ホース等の損傷・ひび割れ・老化、配管等取付・干渉	目視	✓		
	30	アーティキュレート機構		ステアリング角度、センターピン部のがた・き裂・損傷・変形、シリンダー作動・伸縮・油漏れ	目視、操作	—		
制動装置	32	走行ブレーキ		ペダルの遊び・床板とのすき間、効き(制動距離 m)、エア混入	目視、操作、スケール	✓		
	33	駐車ブレーキ		レバー引きしろ、引き具合、効き、ラチェット部損傷・摩耗	目視、操作	✓		

(不許複製)

(社)建設荷役車両安全技術協会作成

厚生労働省安全衛生部安全課監修

証明書発行日	24年2月28日
証明書発行No.	2-77

様式SR-RR-02-B

3年間保存

標章No. 0869292

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良	検査結果 不良	補修内容
制動装置	34	ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、クランプ取付、連結部緩み、がた、割りピン欠損	目視	✓		
	35	ホース、パイプ	油漏れ、エア漏れ、損傷、ひび割れ、老化、クランプ等の取付・干渉	目視、石けん水	✓		
	36	オイルブレーキ	*シリンダー作動、油漏れ、油量、汚れ、効き具合	目視、操作	✓		
	37	エアブレーキ	ブレーキチャンバーロッドの作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、スケール、石けん水		—	
	38	ブレーキ倍力装置	弁の作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、石けん水		—	
	39	ブレーキドラム、ブレーキシュー	ライニングすき間、*ライニングはく離・*損傷・*摩耗、*アンカーピンさび付き、*スプリングへたり、*ドラム内面き裂・*損傷・*摩耗	目視、スケール、探傷器		—	
	40	バックプレート	き裂、損傷、変形、取付	目視		—	
	41	駐車ブレーキドラム、ライニング	ライニングすき間、ドラム取付、*ライニングはく離・*損傷・*摩耗、*ドラムき裂・*損傷・*摩耗	目視、スケール、探傷器	✓		
	42						
作業装置	43	ポンプ駆動装置（機械式）	異音、プロペラシャフトのがた・損傷、ベルトのたわみ・損傷・摩耗	目視、聴診、スケール	✓		
	44	ポンプ駆動装置（電動式）	異常振動、異音	聴診、触診	✓		
	45	散水ポンプ	散水状態、水漏れ、損傷	目視	✓		
	46	散水タンク	き裂、損傷、取付け、水漏れ、水の汚れ	目視	✓		
	47	散水フィルター、ノズル	エレメントの目詰まり、水漏れ、損傷、ノズルの目詰り	目視	✓		
	48	ホース、パイプ及びコック類	損傷、取付 部修理	目視	✓		
	49	泥よけ装置	作動、ブレード・アームの損傷・変形・取付	目視、操作		✓	
	50	マットブラシ	作動、ブラシ・ホルダーの損傷・変形・取付	目視、操作		—	
	51						
油圧装置	52	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	53	フィルター	*汚れ、*目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	54	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓		
	55	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量、*吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	56	HST用付属弁（ポンプコントロールプレッシャオーバーライド）	前後進の切換、中立、油漏れ	目視、操作		—	
	57	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱 走行用	目視、聴診、触診、テスター	✓		
			振動用			—	
	58	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓		
	59	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	60	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	61	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	62	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	63	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、破損、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
操作	64	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
安全装置・車体関係等	66	シャシーフレーム	き裂、変形、取付	目視、テストハンマー	✓		
	67	キャブ、キャノピー及びカバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた、破損 キャビン	目視、操作	✓		
	68	座席	座席調整・ロック作動、取付	目視、操作	✓		
	69	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	70	けん引具	損傷、変形、ピン欠損	目視	✓		
	71	歯止め	欠損、損傷	目視	✓		
	72	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	73	燈火装置、警音器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓		
	74	計器類	作動	目視	✓		
	75	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓		
	76	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
総合	78	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	★ ★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

別紙　様式SR-ZC-01に補修措置及び事業者への要請等を記載

次回特定自主検査実施年月　25年　2月

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の適用を受ける（車検を受けて登録番号を取得した）機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが記録等により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。
6. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。

記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	X	△	A	T	C	L	—

（不許複製）

（社）建設荷役車両安全技術協会作成

証明書発行日	24年2月28日
証明書発行No.	2-177
特自検標章No.	0869282
定期自主標章No.	

様式SR-ZC-01-B

3年間保存

事業者への要請および補修措置
定期(特定)自主検査記録表

事業者への要請等	次回定期(特定)自主検査実施年月　25年　2月
	出荷時、作業装置、油脂回り、点検実施。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
48、	散水配管不良、		路盤散水配管腐食の為、製作、ホース交換、 上部ボデー腐食部修理、

© 2010（社）建設荷役車両安全技術協会作成